



【問い】生後11カ月の子どもに5本目の歯が生え始めました。歯が少し大きくて隙間がないのですが、歯医者さんへはいつごろ行くのがベストでしょうか。歯並びやむし歯が心配です。(長崎市、39歳女性)

【答え】受診のタイミングを迷っているようですが、口の悩みがあるときにはいつでも受診してください。病気を予防し、重症化するのを防ぐのも歯科医師の仕事です。何よりもお母さんの心配事を減らし、安心して子育てをする手伝いのできればと思います。歯の大きさは持って生ま

れたものですが、隙間は顎が成長すれば開いてくる可能性があります。顎の発育のためには、毎日よくかんで食べるのが重要です。しかし、歯が生える時期は

せ寝や横向き寝で顎に力がかかる▽昼夜問わずおしゃぶりをくわえているーなどの習慣が歯並びに悪影響を及ぼしている場合もあります。お子さんの望ましい成

すが、間違えた方法で痛みを与えてしまうと歯磨きを嫌いになってしまいます。一人一人のその時の口に合った方法を指導してもらってください。むし歯は生活習慣と密接に関わっています。授乳、甘いもの選び

方、食べるタイミングなどのポイントを押さえることで、予防効果を上げることができます。

## 乳幼児の受診タイミングは

### 悩みがあればいつでも

個人差が大きいのに、月齢だけを目安に離乳食を進めてしまうと、お子さんは食べ物をかまずに丸のみしてしまう場合もあります。また、▽唇をポカッと開けて口呼吸をする▽つつぶ

長を妨げないよう、せひアドバイスを受けてください。むし歯予防の鍵となる歯磨きですが、嫌がるお子さんは少なくありません。本来、歯磨きはお風呂と同じく気持ちのいい行為なので

よい歯並びやむし歯のない子を目指す生活は、心身ともに健康な子どもを育てる生活にほかなりません。子育てのパートナーとして、かかりつけの歯科医院を活用してください。



回答者 出口 繁  
長崎市花丘町  
いでぐち歯科医院院長

#### 質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。